

社会資本総合整備計画（防災・安全）（事後評価書）

平成 27年 8月 19日

計画の名称	1 秩父市における暮らしを支える生活基盤づくりの実現（防災・安全）		
計画の期間	平成25年度～平成28年度（4年間）	交付対象	秩父市
計画の目標	下水道整備を行い、安全で住みたくなる「快適なまち」を実現する。		

計画の成果目標（定量的指標）	①合流式下水道改善率（高速ろ過施設設置）を10%（H22）から100%（H25）に増加させる。 ②長寿命化計画策定率を0%（H25）から100%（H28）に増加させる。
----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H26末)	最終目標値 (H28末)	
①合流下水道改善率 高速ろ過施設設置箇所数（箇所）/高速ろ過施設必要箇所数（箇所）（設置箇所数1箇所）	70%	(H25末) 100%	(H25末) 100%	①指標は、その他関連する事業と一体的に評価する。
②長寿命化計画策定率 計画調査済箇所数（箇所）/当初予定の計画調査箇所数（箇所）（計画調査箇所8箇所）	0%	70%	100%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	568百万円	A	550百万円	B	0百万円	C	18百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	3.2%
-------	---------------	--------	---	--------	---	------	---	-------	-------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
秩父市都市計画審議会条例に基づき、第14回秩父市都市計画審議会にて事後評価を実施。	平成27年8月中旬に実施。
	公表の方法
	秩父市下水道課ホームページに掲載する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
1-A1-1	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	市町村道	下水	秩父市合流式下水道緊急改善事業	ろ材添加型高速ろ過施設1基	秩父市						460	
1-A2-1	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	市町村道	下水	管渠長寿命化事業	長寿命化調査・計画策定	秩父市						90	
小計（道路事業）											550						
A2 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H24	H25	H26	H27	H28		
小計（港湾事業）																	
合計																	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H24	H25	H26	H27	H28			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

C 効果促進事業				直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象							H24	H25	H26	H27	H28		
1-C1-1	下水道	一般	秩父市	直接	秩父市	下水	中期計画策定	長寿命化計画に基づく中期整備計画策定	秩父市						18	
合計														18		

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
1-C1-1	基幹事業である、長寿命化計画に合わせた中期計画策定により、事業を計画的に進め効率の良い事業進捗が図られる。	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>長寿命化事業において、4ヵ年で計画していた事業費を、2ヵ年で実施できる予算措置が組めたため、長寿命化計画を前倒して策定することができた。</li> <li>高速ろ過施設設置の整備を行った結果、汚濁負荷量を削減し、更には越流回数の半減を達成した事により、公共用水域の保全に寄与することができた。</li> <li>長寿命化事業を実施するため、長寿命化計画を策定して秩父市の老朽化した下水道を改善していく。</li> </ul>			
II 定量的指標の達成状況	指標①（合流式 下水道改善）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
	指標②（長寿命 化計画策定）	最終目標値	100%	目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値	100%		
		最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	
		最終実績値			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）	
--	--

3. 特記事項（今後の方針等）	<p>次期計画においては、本計画にて策定された長寿命化計画に基づき、長寿命化事業を行っていく。</p>
-----------------	---

(参考様式3) 社会資本総合整備計画 (防災・安全)

計画の名称	秩父市における暮らしを支える生活基盤づくりの実現(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成28年度 (4年間)	交付対象	秩父市

